

## 第14条 地上にあるボール



### 定義

この状況は、ボールが地上にあり、ボールを獲得するためにプレーヤーが地面に倒れる状況のことをいう。ただしスクラムあるいはラック直後の場合は含まれない。

またプレーヤーがボールを持って地上に横たわっているがタックルが原因ではない状況のこともさす。

競技は立っているプレーヤーによってプレーされるものである。プレーヤーは倒れることでボールをアンプレイブル (unplayable) にしてはならない。アンプレイブルとは、ボールがいずれのチームもすぐにはプレーできない状態で、プレーを継続できないことをいう。

ボールをアンプレイブルにするプレーヤー、または倒れることによって相手チームを妨害するプレーヤーは競技の目的と精神を否定することであり、罰せられなければならない。

タックルされたのではないが、ボールを持ったまま地面に倒れたプレーヤー、もしくは地面に倒れてボールを獲得したプレーヤーはすぐにプレーしなければならない。

### 14.1 地上に横たわっているプレーヤー

(a) ボールを持って地上に横たわっているプレーヤーは次の3つのうち1つを直ちに行わなければならない。

- ・ ボールを持って立ちあがる
- ・ ボールをパスする
- ・ ボールを手放す

**罰：ペナルティキック**

(b) ボールをパスしたり手放したプレーヤーは、すぐに立ちあがるか、ボールから離れなければならない。

**罰：ペナルティキック**

## 第14条 地上にあるボール



- (c) ボールを持っていないプレーヤーは、ボールの上に、ボールをおおって、またはボールに近接して横たわって、相手側がボールを獲得するのを妨げてはならない。  
**罰：ペナルティキック**
- (d) 地上に横たわっているプレーヤーは、相手側プレーヤーをタックルしたり、タックルしようとしたりしてはならない。  
**罰：ペナルティキック**

### 14.2 立っているプレーヤー

- (a) **ボールを持って地上に横たわっているプレーヤーを越えて倒れ込むこと：**プレーヤーは、ボールを持って地上に横たわっているプレーヤーの上に、またはそのようなプレーヤーを越えて故意に倒れ込んではいけません。  
**罰：ペナルティキック**
- (b) **ボールに近接して地上に横たわっているプレーヤーを越えて倒れ込むこと：**プレーヤーはボールを中にして、またはボールに近接して地上に横たわっている2人以上のプレーヤーの上に、またはそのようなプレーヤーを越えて故意に倒れ込んではいけません。  
**罰：ペナルティキック**